

審査基準表

評価項目	評価基準	配分点
1 事業内容及び 実施方法		60/100
事業内容及び方法の 妥当性・独創性	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の目的及び趣旨との整合性が取れているか。 ・建設産業の特徴を捉えられているか。 	10
	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の認知度（参加者の意欲）を高めるための工夫があるか。 	10
	<ul style="list-style-type: none"> ・事業内容、実施方法、実施時期に具体性があり、実現可能なものか。 ・事業内容、実施方法に創意工夫があるか。 	10
	<ul style="list-style-type: none"> ・事業内容（セミナーや講座の内容）が、効果的なものか。（参加者が自社でも取り組めるようなものか。） 	10
	<ul style="list-style-type: none"> ・女性ネットワークについて継続的なフォローアップ等、参加者に有益な付随的效果が期待できるか。 ・学生、保護者をターゲットとした情報発信について、効果的な創意工夫を行っているか。 	10
	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書に記載している業務内容以外で効果的な内容の提案があるか。 	5
	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで本事業に参加したことのない者が興味を持つ内容になっており、新規受講者数目標（想定 33 名）が見込めるものか。 	5
2 事業の効果		20/100
波及効果	<ul style="list-style-type: none"> ・建設産業における女性の活躍について、広く県民にPRできるものか。 ・事業の波及効果及び事業終了後も事業実施効果が見込まれるか。 	20
3 事業実施主体の 適格性		20/100
業務遂行	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の遂行に関して、実現性があるか。 	5
	<ul style="list-style-type: none"> ・関連機関との協力体制構築のためのネットワークを有しているか。 	10
	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の遂行にあたり、遅滞なく遂行が可能な人員の確保がなされているか。 	5